平成26年3月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上 場 会 社 名　日本石油輸送株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　9074　URL http://www.jot.co.jp
代　表　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）森田　公生
問合せ先責任者　（役職名）総務部長　（氏名）松井　克浩　(TEL)03(5496)7671
四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年3月期第１四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	6,815	△4.0	△34	—	70	△47.6	83	△22.4
25年３月期第１四半期	7,096	△3.7	34	—	134	—	107	—

（注）　包括利益　26年3月期第１四半期　16百万円（　—%）　25年３月期第１四半期　△269百万円（　—%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第１四半期	2.52	—
25年３月期第１四半期	3.25	—

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	26,140	15,545	59.5
25年３月期	27,296	15,662	57.4

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　15,545百万円　25年３月期　15,662百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年３月期	—				
26年３月期(予想)		3.00	—	4.00	7.00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	14,000	△2.2	100	△32.9	200	△33.5	100	△57.1	3.02
通期	30,500	0.1	700	26.3	900	16.4	600	10.4	18.13

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―社（社名）　　、除外　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（注）詳細は、添付資料Ｐ４「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	33,229,350株	25年３月期	33,229,350株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	128,871株	25年３月期	128,216株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	33,100,847株	25年３月期１Ｑ	33,101,643株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 5
４．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の効果等を背景に、緩やかな回復に向かっておりますが、依然として海外経済の下振れリスクもあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く物流業界におきましては、景気が徐々に回復に向かうなか、国内貨物輸送量の改善が期待されておりますが、その水準はなお低く、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客から信頼され選択される物流パートナーとして、安全で高品質な輸送の提供に努めるなか、既存顧客との関係強化および新規顧客の開拓に向けた営業活動を展開し、輸送量の確保を図ってまいりました。また、事業領域の拡大に向け、新しい輸送容器の開発に加え、海外事業展開等の新規事業にも、積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、石油輸送事業における震災に対応した振替輸送の終了や化成品輸送事業における需要減等を受け、当第１四半期連結累計期間における売上高は6,815百万円（前年同期比4.0％減）となり、営業損失は34百万円（前年同期は34百万円の営業利益）、経常利益は70百万円（前年同期比47.6％減）、四半期純利益は83百万円（同22.4％減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（石油輸送事業）

石油輸送事業につきましては、ガソリンや灯油の輸送が堅調に推移したものの、震災に対応した振替輸送が前年9月に終了したことに加え、油槽所の閉鎖等の影響もあり、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は3,478百万円（前年同期比4.9％減）となりました。

（高圧ガス輸送事業）

高圧ガス輸送事業につきましては、ＬＮＧ（液化天然ガス）輸送において、前年度下期に開始した産業用の新規輸送による増加があったものの、出荷基地の変更やＬＰＧ（液化石油ガス）輸送の需要減もあり、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は1,726百万円（前年同期比1.8％減）となりました。

（化成品・コンテナ輸送事業）

化成品輸送事業につきましては、石油化学製品の国内需要が伸び悩むなかで、全体的な輸送量の減少に加え、既存のリース物件における料金改定等の影響もあり、売上高は減少いたしました。

コンテナ輸送事業につきましては、生育が順調であった北海道・九州地区における野菜類の需要が増加したものの、民間流通米や清涼飲料水等の需要減により、売上高は減少いたしました。

この結果、当事業における売上高は1,567百万円（前年同期比6.8％減）となりました。

（その他事業）

平成25年3月より新規参入した太陽光発電事業につきましては、好天に恵まれ順調に稼動しており、当事業における売上高は42百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は26,140百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,155百万円減少いたしました。

流動資産は3,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ446百万円減少いたしました。これは主に季節変動による受取手形及び売掛金の減少によるものであります。固定資産は22,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ709百万円減少しております。これは主に減価償却の進捗による機械装置及び運搬具、リース資産等の減少によるものであります。

負債は10,595百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,039百万円減少いたしました。これは季節変動による支払手形および買掛金の減少や、短期借入金およびリース債務の減少によるものであります。純資産は15,545百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円減少いたしました。これは四半期純利益の計上と配当の支払い、その他の包括利益累計額の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ2.1％上昇し、59.5％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第２四半期（累計）および通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の決算発表にて公表いたしました業績予想値より変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	373	595
受取手形及び売掛金	3,258	2,574
その他	607	622
流動資産合計	4,238	3,792
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	5,440	5,131
コンテナ（純額）	2,263	2,185
土地	5,111	5,102
リース資産（純額）	3,533	3,291
その他（純額）	1,768	1,757
有形固定資産合計	18,117	17,468
投資その他の資産		
投資有価証券	3,996	3,923
その他	943	955
投資その他の資産合計	4,939	4,879
固定資産合計	23,057	22,347
資産合計	27,296	26,140
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,747	1,320
短期借入金	1,076	803
未払法人税等	109	81
賞与引当金	556	651
役員賞与引当金	96	52
その他	2,331	2,257
流動負債合計	5,918	5,166
固定負債		
リース債務	2,393	2,248
退職給付引当金	2,507	2,438
修繕引当金	279	248
その他	535	493
固定負債合計	5,716	5,428
負債合計	11,634	10,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,661
資本剰余金	290	290
利益剰余金	12,996	12,947
自己株式	△30	△31
株主資本合計	14,917	14,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744	676
その他の包括利益累計額合計	744	676
純資産合計	15,662	15,545
負債純資産合計	27,296	26,140

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	7,096	6,815
売上原価	6,577	6,346
売上総利益	518	469
販売費及び一般管理費	484	503
営業利益又は営業損失（△）	34	△34
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	42	39
固定資産賃貸料	60	55
持分法による投資利益	27	18
雑収入	29	34
営業外収益合計	160	148
営業外費用		
支払利息	25	21
固定資産除売却損	5	1
固定資産賃貸費用	26	18
雑損失	2	2
営業外費用合計	59	43
経常利益	134	70
特別利益		
国庫補助金	2	21
固定資産売却益	73	29
補助金収入	－	57
特別利益合計	76	108
特別損失		
固定資産圧縮損	2	21
減損損失	5	－
その他	1	－
特別損失合計	9	21
税金等調整前四半期純利益	202	158
法人税等	94	74
少数株主損益調整前四半期純利益	107	83
少数株主利益	－	－
四半期純利益	107	83

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	107	83
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△371	△68
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	0
その他の包括利益合計	△377	△67
四半期包括利益	△269	16
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△269	16
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	石油輸送	高圧ガス輸送	化成品・コンテナ輸送	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,657	1,757	1,681	7,096	—	7,096
セグメント間の内部売上高又は振替高	102	—	1	104	△104	—
計	3,760	1,757	1,682	7,200	△104	7,096
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△50	21	63	34	—	34

（注）　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	石油輸送	高圧ガス輸送	化成品・コンテナ輸送	その他(注)１	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,478	1,726	1,567	42	6,815	—	6,815
セグメント間の内部売上高又は振替高	103	2	3	—	109	△109	—
計	3,582	1,728	1,570	42	6,925	△109	6,815
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△40	△19	13	11	△34	—	△34

（注）１　報告セグメントの「その他」は、太陽光発電事業であります。

（注）２　セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結会計期間より、「化成品・コンテナ輸送」に含まれていたＬＮＧコンテナ輸送を、管理区分の変更に伴い「高圧ガス輸送」に含めております。これにより、前第１四半期連結累計期間については、変更後の区分により作成しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。